

保護者の皆様(家庭数)

西条市立神拝小学校長 日野 英和

学校評価(保護者対象)の報告

新春の候、皆様には御健勝のこととお喜び申し上げます。日頃より、本校の教育活動に対しまして、御理解、御支援を賜り、心より感謝しております。

さて、冬季休業中に実施しました後期アンケート結果の報告をいたします。集計の結果は、これからの教育活動に生かして参りたいと存じます。貴重な御意見、本当にありがとうございました。

今年度の教育等についての評価

A：よく当てはまる B：当てはまる C：あまり当てはまらない D：当てはまらない				
項目	項目内容	「A+B」の割合(%)		
		R 6 前期	R 6 後期	前期との比較
1	子どもは、安心して学校生活を過ごし、楽しく学校に通っていますか。	92	92	—
2	子どもは、学習内容を理解している。	81	84	↑ 3
3	子どもは、自分の考えを進んで発表したり、ノートに書いたりする「求める子」に育っている。	72	71	↓ 1
4	子どもは、元気よく外で遊んだり、運動したりする「風の子」に育っている。	82	77	↓ 5
5	子どもは、「早寝・早起き・朝ごはん」に努めている。	83	83	—
6	子どもは、明るく挨拶をしている。	80	77	↓ 3
7	子どもは、周りの人に思いやりをもって接する「花の子」に育っている。	92	95	↑ 3
8	教員は、分かりやすい授業をしている。	90	90	—
9	教員は、子どもをよく理解し、よさを伸ばすように努めている。	87	87	—
10	教員は、子どもの人権意識を高め、いじめのない学校をつくろうと努めている。	89	90	↑ 1
11	学校は、ホームページ・学校だより・学年だよりなど情報発信をよくしている。	90	94	↑ 4
12	学校は、保護者や地域との連携を大切にしながら、子どもの健全育成や安全確保に努めている。	91	93	↑ 2

年末年始のお忙しい中、アンケートにご協力いただきありがとうございました。

評価の観点「A+B」の割合を算出しました。

質問項目1を見ますと、保護者の皆様の目には、おおむね「子どもたちは安心して、楽しく学校に通っている」と映っていることが分かります。全校での縦割り班活動や学級でのペア・グループ学習などの推進により、友達と関わる喜びを多くの児童が実感していることがうかがえます。しかし、依然として100%には至っておりません。児童の心に寄り添い、思いを話せる学校・学級づくりに向けた取組を今後も進めてまいります。

また、質問項目2を見ますと肯定率に改善が見られます。今年度神拝小学校では、「対話」を重視した授業改善に取り組んでいます。その取組の一つとして全教師の授業公開があります。ベテラン・中堅・若年全ての教師が授業を公開し、授業後に教師同士で振り返りを行っています。今後もそれぞれの強みを生かし、互いに学ぶ機会を確保しながら授業力向上につなげてまいります。

項目4・6を見ますと肯定率がいずれも下がっています。外で元気よく遊んだり、運動したりする意欲は、寒さと共に低下する傾向が見られますが、縦割り班による活動や学級での仲良し遊び、えひめこどもスポーツITスタジアムへのチャレンジなどを通して活性化を図ってまいります。挨拶については、安全ボランティアや防犯協会の皆様による登下校指導や育成部の皆様による挨拶運動、委員会児童による会釈運動も継続し、挨拶の心地よさを実感する中でさらなる活性化につなげていきたいと考えております。項目8・9・10では、教師の子どもへのかかわりについて回答をいただきました。教師自身が子どもたちとの対話を進め、子どもたちのよさを積極的に見付け、称揚していくことで子どもたちもお互いのよさに一層目を向けることができると考えます。また、子どもたちの表情や言動、会話や提出物など、小さな変化を早くキャッチし、保護者の皆様と今後も密に連携していきたいと考えております。今後も少しでも心配なことがありましたらお知らせください。

保護者や地域の皆様にも開かれた学校であるようホームページや学校だより等での発信に努めてまいります。そして一人一人が安心して学校生活を送り、さらなる成長を遂げることができる神拝小学校であるよう今後も努力してまいります。